

委託訓練カリキュラム

訓練の種別 (該当する項目は「✓」印)		資格の取得をめざす訓練	✓	職場見学等を実施する訓練	
訓練科名	介護職員初任者養成研修科+コミュニケーションスキル習得科(3か月)		就職先の職務・仕事	高齢者施設・障がい者施設・高齢者・障がい者(児)サービス事業・就労支援事業所・障がい児サービス	
訓練期間(定員)	3か月(15人)				
訓練受講生の条件	特になし				
訓練目標 (仕上がり像)	介護職員初任者研修課程の修了を目的とし、介護に従事する者としての心構えを始め、より実践的な知識・技能を習得する。さらに、利用者や家族への精神的ケアが必要とされる場において、周囲と連携し協力して仕事を進めることができ、コミュニケーションスキルを習得する。				
訓練概要	介護職員初任者養成研修課程の修了を目的とし、介護職に従事する者としての心構えを始め、より実践的な知識・技術・コミュニケーションスキルを身につける。				
訓練修了後に受験できる関連資格 ※受験料別途自己負担	名称(介護職員初任者研修課程)認定機関(特定非営利活動法人次世代育成・少子化対策研究会)				
DL	科目	科目の内容	時間		
訓練内容	学科	職務の理解	①多様なサービスの理解 ②介護職の仕事内容や働く現場の理解	9	
		介護における尊厳の保持・自立支援	①人権と尊厳を支える介護 ②自立に向けた介護 ③人権啓発に係る基礎知識	11	
		介護の基本	①介護職の役割、専門性と多職種との連携 ②介護職の職業倫理 ③介護における安全の確保とリスクマネジメント ④介護職の安全	8	
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	①介護保険制度 ②医療との連携とリハビリテーション ③障がい者福祉制度およびその他の制度	11	
		介護におけるコミュニケーション技術	①介護におけるコミュニケーション ②介護におけるチームのコミュニケーション	8	
		老化の理解	①老年期の発達と老化にともなう心身の変化の特徴 ②高齢者と健康	8	
		認知症の理解	①認知症を取り巻く環境 ②医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理 ③認知症にともなうこころとからだの変化と日常生活 ④家族への支援	8	
		障がいの理解	①障がいの基礎的知識 ②障がいの医学的側面、生活障がいなどの基礎知識 ③家族の心理、かかわり支援の理解	6	
		振り返り	①振り返り ②就業への備えと研修修了後における実例	5	
		修了評価	介護職員初任者養成研修科の習得度テスト	2	
訓練内容	実技	安全衛生	介護における感染予防等の安全衛生	3	
		働くことの基本ルール	厚生労働省ホームページ掲載「知って役立つ労働法～働くときに必要な基礎知識～」	3	
		○	デジタル技術	福祉車両・介護ロボット等、先進技術を学び腰痛予防対策	3
		○	コミュニケーションスキル	介護現場における利用者・家族とのコミュニケーション、相手の気持ちの受容と共感、人間関係における効果的なコミュニケーション、介護の専門性・独自性とコミュニケーション(障がいの理解・言語障がい・高次脳障がい・知的障がい・視覚聴覚障がい等)	15
		○	アンガーマネジメント アサーショントレーニング	怒りの種類・怒りの原因、怒りの表出の大切さについて5つのスキル(受容・共感・自己一致・フィードバック・傾聴)基本的人間観、共感的相槌、感情の反射、沈黙、表現の練習、自分の意見を適切に伝えれる練習・振り返り	21
		○	こことからだのしきみと生活支援技術	ア基礎知識の学習(16時間) ①介護の基本的な考え方 ②介護に関するこころのしきみの基礎的理解 ③介護に関するからだのしきみの基礎的理解 イ生活支援技術の講義・演習(59時間) ④生活と家事 ⑤快適な居住環境設備と介護 ⑥整容に連したこころとからだのしきみと自立に向けた介護 ⑦移動・移乗に連したこころとからだのしきみと自立に向けた介護 ⑧食事に連したこころとからだのしきみと自立に向けた介護 ⑨入浴・清潔保持に連したこころとからだのしきみと自立に向けた介護 ⑩排泄に連したこころとからだのしきみと自立に向けた介護 ⑪睡眠に連したこころとからだのしきみと自立に向けた介護 ⑫死にゆく人に連したこころとからだのしきみと終末期介護 ウ生活支援技術演習(15時間)⑬介護課程の基礎的理解 ⑭総合生活支援技術演習	90
		○	ピア・コミュニケーション	障がい者の人権・障がい者当事者の障がいや疾病の経験を通じて支援と人権を学ぶ聴覚障がい者(手話)視覚障がい者(盲導犬)	15
		○	普通救命講習	AEDを含む心肺蘇生法、異物除去法及び止血法を理解し実施できることを目的とする。	6
		○	職場見学・職場体験	準備セミナー(介護職の接遇マナー)高齢者施設や障がい者施設等において施設職員による職場体験・見学、振り返り	27
		○	就職支援①(PC活用)	Excel・Wordで履歴書作成・基本的な操作方法。オンライン面接・WEB会議等介護業界のデジタル法令厳守・SNS等を利用する際の注意点	18
○	就職支援②	自己理解、社会人基礎力、コンプライアンス、コミュニケーション能力の向上、(話す×聴く×関わる)・ビジネスマナー研修や心構えを伝え意欲の向上をめざす	12		
○	職業人講話	介護現場に従事する就労者より事例を通じて介護の楽しさを学ぶ	12		
○	職業セミナー	求人募集企業による就職説明会	8		
○	キャリアコンサルティング	自己理解、仕事理解、啓発活動の促進、意思決定支援、個別面談	15		
訓練時間総合計				324 時間	
学科	82 時間	実技	177 時間	就職支援	65 時間

※DL(デジタルリテラシー):訓練分野の特性に応じた基礎的なデジタルリテラシーの要素を含む

【訓練実施施設名】

大阪狭山福祉総合学院

【所在地】

〒589-0016

大阪狭山市大野西1237-1 福祉総合施設「天青の郷」内

【電話番号】

072-368-1237

【最寄り駅】

南海高野線 金剛駅(徒歩 40分・距離3. 3km)

泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅(徒歩55分・距離4. 5km)

金剛駅・泉ヶ丘駅各駅より南海バスにて15分

南第二小学校前 下車後バス停より徒歩3分

【最寄り駅からの地図】

